

渋皮が簡単にむける 早生のニホンクリ新品種「ぼろすけ」

— 「ぼろたん」の受粉樹にも最適 —

渋皮がむきやすいクリの収穫期間の拡大や安定生産のために、「ぼろたん」同様に渋皮がむきやすく、「ぼろたん」より1週間早く収穫できるニホンクリ「ぼろすけ」を育成しました。「ぼろすけ」と「ぼろたん」は相互に受粉樹として利用することができるため、2品種を植栽することで、渋皮がむきにくいクリの混入を避け、渋皮がむきやすいクリを安定して生産することが可能になります。

☆ 技術の概要

1. 渋皮のむきやすさは「ぼろたん」と同程度、鬼皮の上から果肉まで切れ目を入れ加熱することで、渋皮を簡単にむくことができます。(写真1)
2. 「ぼろすけ」の収穫期は8月下旬～9月上旬で、「ぼろたん」より1週間程度早くなります。早生クリ品種の「丹沢」と同時期になります。
3. 「ぼろすけ」の樹勢や収量または双子果、腐敗果、虫害果の発生率は「丹沢」と同程度です。裂果は「丹沢」より若干発生が少なめです。
4. 「ぼろすけ」の果実は「ぼろたん」より小さく、1果重は21gほどです。果肉の色は黄色味がやや薄く、甘味、香りもやや少なめです。肉質はやや粉質で、「丹沢」と同じようにホクホクします。
5. 「ぼろたん」と「ぼろすけ」を相互に受粉樹とした場合、結実率は「ぼろたん」と従来の受粉樹との結実率に比べ遜色ありません。(表1)



写真1 「ぼろすけ」の渋皮のむけやすさ
果実中心部に長さ約2cm、深さ3mm程度の傷を入れ、オーブントースターで7分加熱します。

表1 「ぼろたん」と「ぼろすけ」の交雑和合性

種子親	花粉親	結実率 (%)
ぼろたん	ぼろすけ	72
ぼろすけ	ぼろたん	79

農研機構（茨城県つくば市）2012-2013（2年間）の平均
「ぼろたん」と従来の受粉樹品種との結実率の平均値は71%

☆ 活用面での留意点

1. 全国のクリ産地で栽培可能です。
2. 「ぼろすけ」の苗木は平成29年度秋季より販売される見込みです。
3. 詳細については、農研機構果樹茶業研究部門(Tel. 029-838-6464)にお問い合わせ下さい。

(農研機構果樹茶業研究部門 品種育成研究領域 ナシ・クリ育種ユニット長 斎藤寿広)